



■12/20「4号機完成&5周年記念イベント」開催報告

理事 斎藤 光司

12月20日(日)、当法人の4号機完成見学会と5周年記念イベントを開催しました。2014年7月に設立総会をひらき、2019年7月に丸5年を迎えることができました。4号機は昨年5月より売電が始まり、見学会を昨年6月の定期総会と兼ねて本来は開催したかったのですが、コロナ禍の情勢をみながら、ようやく開催に漕ぎつけることができました。

●4号機の太陽光パネル219枚は壮観！

当日は気温が10℃に届かず、風が吹きつける4号機完成見学会には16名が参加しました。検温、消毒など感染予防対策に取り組みながら、貸し切りバスに乗り込み、武蔵小杉から4号機のある中原区井田のマンションにむけて出発。途中、中原区井田中ノ町にある1号機を通過し、1号機の紹介もしました。

4号機に到着し、屋上にみんな登れるようにとマンションオーナーが特別に設置していただいた梯子で一人ずつ登っていき、参加者全員が屋上にあがりました。

屋上には屋根一面隙間なく敷かれた、設備61.84kW(発電出力49.5kW)の「219枚の太陽光パネル」に一同感嘆。みんなで記念撮影後、運営委員の永田さんより4号機の概要を説明。特にパネルの設置工法の屋根のパラペットに架台を強く固定するためにアンカーを120mmまで打つ工法である「原発ゼロ市民共同かわさき発電所独自の設計(工事会社談)」の説明には、参加者からも興味深く多数質問も出ました。

4号機のパネルを見ていると、約2年前に発電所の4号機建設地のお話を頂いたことを思い出し、原発をなくすことへの熱い思いのオーナー様、建設



【記念撮影】12月20日「4号機完成 見学会」
2020年5月に完成した発電所4号機を見学しました。



資金にご協力頂いたみなさま、パネルの設備にご協力頂いた方や工事関係者の方々の熱い思いがつまり、2018年11月から動き出した4号機プロジェクトがやっと紆余曲折を経ながらも完成した発電所だと実感しました。改めてみなさまにお礼を申し上げます。

バスに乗り込む前に、オーナー様からサプライズでマンションの庭に植えてあるみかんの木から各自もいでいいよというプレゼントがありました。バスは5周年記念イベント会場の高津市民館へ向けて出発。途中、発電所2号機を通過し、建物のオーナーの方からもご挨拶を頂きました。



太陽光パネル219枚。強風にも耐えられるよう、当法人独自の設計による工法を採用。

●5周年記念イベントはクイズ形式で盛り上がり



全体の進行役を務める川岸理事長

14時から溝の口駅前にある高津市民館で創立5周年記念イベントを開催し、24名の参加がありました。今回はクイズ形式による『学ぶ！再生可能エネルギーと発電所の歩み』を企画しました。川岸卓哉理事長の司会進行で、まずは5年前に作成した当法人の紹介プロモーションビデオを上映。そして、クイズをはさみながら、当法人の設立・運営に深くご協力を頂き、再生可能エネルギー普及の運動をすすめる活動団体「足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ（足温ネット）」の山崎求博

事務局長、「株太陽住建」の近藤博史部長、「かわさき生活クラブ生協」の佐野めぐみ理事長、「あつぎ市民発電所」の遠藤睦子理事長から、私たちの運動に確信と勇気づけられるスピーチをして頂き、たいへん感銘を受けました。

また、クイズではそれぞれの発電所建設にかかわるエピソードなど、1号機、2号機、4号機の建物オーナーの方にも発言を頂きました。さらに、2号機出資者であり川崎医療生協の医師の関川様、「原発ゼロへのカウントダウン in かわさき」の丸山元事務局長、「株生活クラブエナジー」の知野部長、「浜岡原発永久停止訴訟・静岡県会の会」落合勝二事務局長、「(公財)横浜勤労者福祉協会」の佐藤事務局長からいただいた、文書での5周年お祝いメッセージを代読させて頂き、誠にありがとうございました。

クイズは11問中9問正解された方がトップ賞で次回の「視察旅行券」、副賞には4名の方にソーラーランタンが景品として渡され盛り上がり、加藤副理事長からの閉会あいさつで締めくくりました。ご参加いただいた皆様、これまで応援していただいた皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。



「足温ネット」山崎事務局長からスピーチ♪



初のクイズ形式は、予想以上の盛り上がり♪



クイズ正解のトップ賞は「視察旅行券」♪



■3/7「原発ゼロへのカウントダウン in かわさき」オンライン集会

理事 鴨下 元

3月7日(日)13時30分より「第10回原発ゼロへのカウントダウン in かわさき オンライン集会」を開催します。

新型コロナウイルス感染予防のため、今年是对面での集会やデモをおこなわず「ZOOMウェビナー」を利用したオンライン集会となります。

元東芝の原子炉プラント設計技術者の後藤政志さん、東海第二原発の再稼働に反対する活動をされている茨城県の小川仙月さん、「生業を返せ！地域を返せ！」福島原発訴訟事務局長の服部浩幸さんがお話をします。

どなたでも参加できます。事前申込不要、無料です。ぜひ、ご参加ください。パソコンやスマートフォンで「原発ゼロへのカウントダウン in かわさき」と検索して、公式サイトを表示して「オンライン集会に参加」というオレンジ色のボタンを、3月7日(日)13:30以降に押して、お名前とメールアドレスを入力すると、オンライン集会を視聴できます。



2021年3月7日(日)
原発ゼロへの
カウントダウン in かわさき

福島原発事故から10年、
私たちは、忘れない。
原発ゼロの政治決断を！

新型コロナウイルス感染防止のため、今年「ZOOM ウェビナー」を使用した
オンライン集会(ライブ配信)に変更になりました。

13:30 音楽・文化行事
14:00 第10回 原発ゼロへのカウントダウン in かわさき メイン集会
自宅からパソコンやスマホを使用して参加するオンライン集会です。

主催: 原発ゼロへのカウントダウン in かわさき実行委員会
連絡先 電話044-211-0121(川崎合同法律事務所・三嶋)



■核兵器禁止条約が発効

理事 田辺 勝義



2017年7月7日より、核兵器禁止条約の批准が呼び掛けられていました。批准国が51を超えたので、1月22日に発効します。これで、核兵器は非人道的兵器であると断罪された上に、史上初めて国際法に反する違法な存在になります。

核超大国による妨害を打ち破って発効させたことは、被爆者の訴えや多数の非核国と市民社会の共同の力によるものです。

国連の条約賛成国は130になり、批准国は今年中に70か国を超える勢いです。日本は、唯一の戦争被爆国として、新しい政権を打ち立てて、核兵器禁止条約を批准すべきです。





「5周年記念イベントに参加して」

中原区に住んでいる栗原です。野鳥写真を撮って18年。5年前に5年間の両親の介護を終了し、何か自分も社会的な活動に少しは参加しようと思い、戦争法反対の駅前での街宣活動に参加するようになり、その後も現在まで憲法を守る為の活動を中心に、仲間と一緒に平均週2回の駅前署名宣伝活動に参加しています。「菅内閣による、学術会議任命拒否」「安倍前首相による桜を見る会」「少人数学級」「沖縄新基地建設反対」「原発いらない！」などのテーマを駅前でアピールしています。

…今回は、平和の取組などを通してお世話になっている田辺さんも載っているチラシをみて参加してみる気になりました。…直接知っている人は田辺さんだけでしたが、楽しい良い雰囲気でした。

「原発反対を叫ぶだけでなく、自分達自身で自然エネルギーを利用する取組！」という活動の中身や歴史を目で見てわかるように説明してくれました。とても素晴らしい事ですね。この取組がもっともっと広がったら、どんなに良いことかと思いました。各セクションも理事の人達が分担毎に話してくれたり、他の地域で活動している人達からの連帯と激励と取組の内容などの話もあり、そして、各地へ交流も兼ねた現地視察の活動の報告があったり。私も参加したいと思っていたがまだ残念、参加出来ていない多摩川河川敷での「おひさまフェス」の内容なども聞かせもらい、今まで私の知らなかった事も多く、楽しく勉強になり新鮮な気持ちになりました。最後のクイズ方式のお勉強もなかなか良かったです。何かの時に私もこれをまねしてやってみたいと思ったりしました。皆さん目指す方向が同じなこともあり、とても仲の良い感じでした。

福島原発事故で明らかになった原発の危険性。放射性廃棄物の処理も出来ない。自然エネルギーよりやたら高コストの原発！世界は脱原発の方向に大きく動いています。なのに日本は原発稼働を増やそうとしています、許せません。

…3/7の「原発ゼロへのカウントダウン in かわさき」にもぜひ私も友達を誘って参加したいと思っています。



原発ゼロ市民共同かわさき発電所は、いつでも**会員募集中**です！

【編集後記】

先日、「飯館電力」（飯館村内で自然エネルギーを利用した発電所 49 か所の事業を行っている）の千葉訓道氏からお話しを伺う機会がありました。「10年の節目…と、もう終わったかのような言い方をして欲しくない。脱原発の風化を防止したい。皆さんは、ぜひ震災復興の伝道師となってください。」という言葉が胸に刺さりました。私たちがやるべきことを問われていると感じました。（加藤伸子）

■NPO 法人 原発ゼロ市民共同かわさき発電所■

ホームページ

<http://genpatuzero-hatuden.jimdo.com/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/genpatuzero.hatuden>

連絡先 TEL 090—7948—6189（川岸）

でん太通信は、ほぼ毎月15日に発行しています。

